

テックドクターによる橋梁現地診断 (宮崎県都農町川北)

橋梁メンテナンス会議 技術検討部会オブザーバーでテックドクターである 宮崎大学 森田教授による国道10号名貫橋(宮崎県都農町北方)の再劣化詳細調査の現地診断を行った。

令和2年度の橋梁点検で詳細調査が必要となった名貫橋は、ゲルバー部を有する架設後64年を経過したコンクリート橋梁で過去にゲルバー部の補強工事や補修工事を実施した箇所が再劣化したため学識者による現地診断を実施し、調査方法や再劣化原因の検討に技術的助言を頂いた。

出席者:宮崎大学 森田教授

● テックドクターによる現地診断

